

低山はいかい倶楽部 報告 2018年1月

1月度 低山はいかい「長淵丘陵ハイキング」実施報告

実施日：2018年1月24日(水)

参加者：(主幹事) 臼井治子以下 19名

本文

2日前の南岸低気圧が関東地方に大雪をもたらし、登山道にも数センチの雪が残り、寒さも厳しかったが、天気は快晴。清々しい真冬の雪山登山となった。昭和レトロで有名な青梅の街をかすめ、秋川街道沿いの藍染工房には天日干しされた藍染の布が風に揺らいでいた。その後待ち受けていたのは228段の階段。登りきったところには天祖神社。天皇の祖先すなわち天照大御神が御祭神で鳥居、拝殿は伊勢神宮系の神明型という。一服後、尾根伝いを歩くと左側には仕切りのフェンスが続き、眼下の広大な敷地には二ツ塚処分場。東京25市1町の自治体で構成、運営されている一般廃棄物最終処分場で、埋め立てやエコセメント原料リサイクルを行なっているとのこと。さらに歩き「赤ぼっこ」といわれる峰で昼食。背筋も凍る寒風を受けながら冷たいおにぎりを頬張る。さらに414mの要害山山頂で記念写真を撮り、吉野街道から最終地点の日向和田駅に到着。

道中ではヒノキ林やモミ、コナラ、クヌギ、ヒサカキ、サカキ、アセビ、アラカシ、シロダモ、シラカシ、ホウノキ、イヌツゲ、イヌシデ、サルトリイバラ、ヤマザクラ、カラタチ等そして吉野街道ではケンボナシにも出会う。皆さん雪の反射焼けで少し紅く火照った顔をして、にこやかに終えることができました。

(報告者) 熊木秀幸

